

Title	利用学生の声 サイバーメディアフォーラム no.13 情報教育システム
Author(s)	
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 2012, 13, p. 59-59
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/70338
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

利用学生の声

情報活用基礎の授業は大変有意義なものだと思う。パソコンやインターネットを扱えることが社会上で1つの能力と認められる今、将来仕事をするうえで必須となる能力の向上に一役買っていると思う。ただ、あえていうなら理系の場合はもう少しパソコンの使い方やグラフや数値処理についての授業をしてもいいように思う。将来上だけでなく課題やレポートでもパソコンを活用することはKOANからでも明らかであり、それを知っていることも「必要なのでは？」と感じた。また、サイバーメディアセンターの開館時間をもう少し伸ばしてほしい。パソコンがたくさんあるところが少なく、友達と集まって課題をするのも少し苦労する。

情報の授業で印象的だったのが、論文検索とプレゼンテーション検索です。論文検索をする際には検索サイトが利用でき、多くの検索サイトがあるということを知りました。これから、利用していくことが多くなると思うので、学習できてよかったです。プレゼンテーションでは高校の時とは違って、与えられたテーマを詳しく調べて発表したり、特定のテーマのメリット・デメリット派に分かれて発表するなどを経験しました。時間調節や質問の対応が難しかったですが、良い経験になりました。授業後にサイバーメディアセンターを利用することがよくありましたが、17時を過ぎても使えれば、さらに便利だったと感じました。

生徒が自由に使える電子端末が大量に設置されていることは非常にありがたいことだと思った。私は個人でパソコンを所有しているが、重量の関係で学校には持って行かないのでしばしば助けて頂いた。ただ、17時にサイバーメディアセンターが閉まってしまうのは少々早すぎる気がする。せめて5限が終わってしばらくの間開けて頂けるとありがたい。また、授業で扱ったプログラミングは、大変興味深いものであったが、その他の項目はほとんどが高校で既習の内容であり、個人的にはもう少し新しいことも学びたかった。情報に関しては高校によって授業の内容が違うので、可能であれば番号順ではなくて修得内容によって部屋を分けた方が良いのではないかと思う。

自宅で使っているパソコンよりもサイバーメディアセンターのパソコンのほうが性能がよかったので、表計算ソフトでの計算などが快適だった。

WebCTで、容量が重たすぎて家のパソコンで見ることができないものをサイバーメディアセンターで見ました。
